

# 戦争ではなく平和の準備を 日本を再び「戦場」にしないために

東アジアの平和は「対話と協力」で  
「抑止論」を克服して

## 講演会

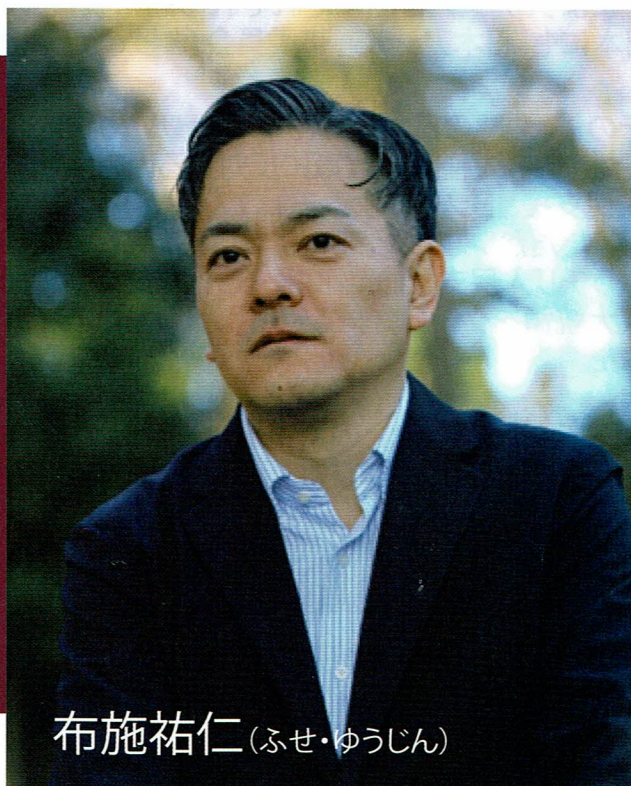
# 5月27日

## 土曜日 15:00

岐阜市文化センター  
3F展示室

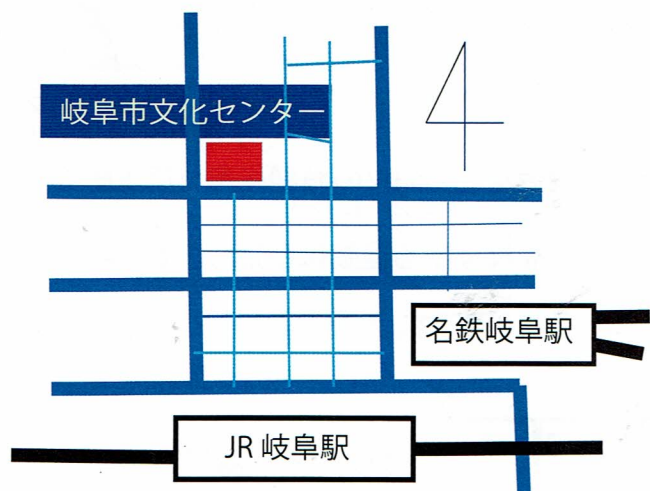
資料代 500円

AALA会員は不要



布施祐仁 (ふせ・ゆうじん)

1976年生まれ。フリージャーナリスト。20年以上、安全保障問題を中心に取材を続ける。著書に『自衛隊海外派遣 隠された「戦地」の現実』（集英社新書）、『日米同盟・最後のリスク なぜ米軍のミサイルが日本に配備されるのか』（創元社）など。『ルポ・イチエフ 福島第一原発レベル7の現場』（岩波書店）で平和協同ジャーナリスト基金賞大賞とJ・C・J賞、『日報隠蔽 南スーダンで自衛隊は何を見たのか』（三浦英之氏との共著、集英社）で石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞を受賞。



## 主催

岐阜県アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

岐阜県各務原市蘇原柿沢町2-47 ☎090-8188-8849 椋木 FAX 058-389-6792



# アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会とは

日本AALAは、国連の3分の2以上の国が参加する非同盟諸国首脳会議に日本で唯一参加資格をもつ団体です。日本AALAは、日本国憲法を守り活かすため非核・非同盟・中立の日本をめざしています。また、非同盟諸国と連帯して、核兵器や軍事同盟をなくし、平和のためにすべての国が平等に参加できる新しい世界秩序をめざして運動を進めています。

## 創立と歴史

1955年10月31日、東京で創立されました。  
平和5原則(※)の立場にたって、アジア諸国民の連帯をはかることを決めたアジア諸国民会議(1955年4月インド・ニューデリー)の決議により、アジア各国にそれぞれの連帯委員会が創立されるなかで、日本にも『日本アジア連帯委員会』として創立されました。

※《平和5原則》

- (1) 主権および領土保全の相互尊重
- (2) 相互不可侵
- (3) 相互の内政不干涉
- (4) 平等互恵
- (5) 平和共存

その後、沖縄の日本復帰、アルジェリアの独立運動、米国の侵略とたたかうインドシナ三国の人民支援、アパルトヘイトの人種隔離政策に反対する南ア人民支援、イスラエルによる不法な軍事占領とたたかうパレスチナ人民支援、旧ソ連によるチェコスロバキア侵攻やアフガニスタン侵略、中国毛沢東による革命の輸出にも反対してたたかいました。また、米国の乱暴な干渉をうけたキューバ人民の闘いに連帯し、ピノチェトの独裁とたたかうチリ人民支援、米国による干渉戦争とたたかうニカラグア人民の支援、近年では、選挙で選ばれたチャベス大統領をクーデターで倒そうとした米国による干渉とたたかうベネズエラ人民の支援などをおこなってきました。

また、それらの国々との連帯活動の結果、当初日本アジア連帯委員会は、アジア・アフリカ連帯委員会に、さらに現在のアジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会と発展的に名前が変わりました。


## 現在の活動

現在では、安倍・菅・岸田内閣が、九条を改悪し軍拡を推し進めよとする対案として、ASEANのすすめるASEAN主導で東アジア全体の包含する対話の枠組みTAC(東南アジアにおける友好協力条約を東アジア全体に広げるため、日本国内で集めた署名を、東アジアサミットの議長国に毎年届ける活動に力をいれています。

## 岐阜県では

岐阜県でも、沖縄返還闘争から始まり、チリ人民連帯、ニカラグア人民連帯、アパルトヘイト反対、反核運動など運動の当初から本部の運動に加わってきました。また、岐阜県独自の企画で、2度にわたる韓国スタディーツアーや映画やビデオの上映会、大小の学習会、講演会などの時々の時勢にあった企画を行っています。今回の講演会と署名活動もその一環として行われています。どうぞ、あなたたちも私たちの仲間に加わり、子供たちの未来のために、平和な東アジアの国際秩序を構築する運動に参加しませんか。

入会金は500円です。会費は月750円で、機関紙のみなら月210円です。入会ご希望の方は下記のお申込み用紙を記入して講演会場へお越しください。

|    |   |                                |
|----|---|--------------------------------|
| 氏名 | 才   | 会員 ・ 機関紙読者<br>どちらかに○印をお付けください。 |
| 住所 |  |                                |
| 電話 | — —   | 備考                             |